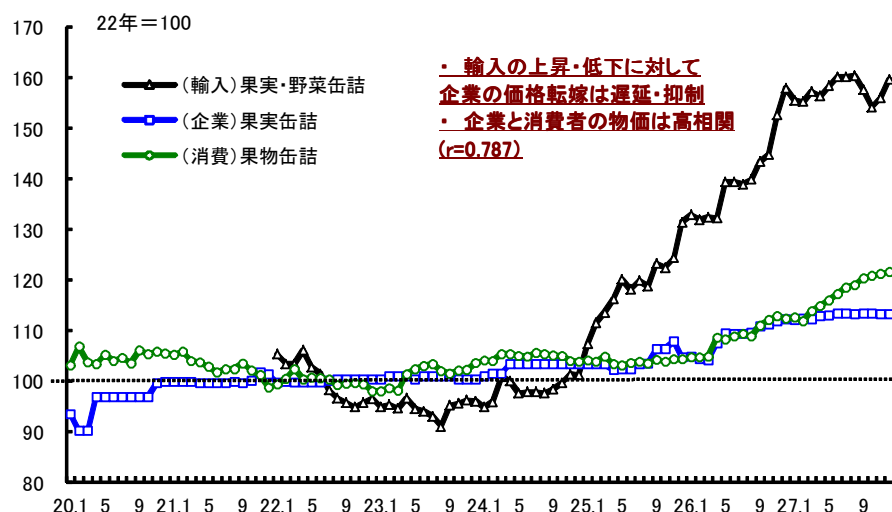


果実缶詰の平成 27 年の企業物価は対前年比 3.9 %（26 年は 4.5 %）とやや上昇し、消費者物価も同 7.7 %（26 年は 4.8 %）とかなりの程度上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成 20 年以降、高い相関がみられるものの、27 年に入り乖離が生じつつある。

図4-24 果実缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-12 果実缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 果実・野菜缶詰	企業物価 果実缶詰	消費者物価 果実缶詰
指数 22年=100			
20年		95.9	104.8
21年		100.0	102.8
22年	100.0	100.0	100.0
23年	94.7	100.7	101.4
24年	98.6	102.8	104.8
25年	118.9	104.1	103.9
26年	140.4	108.7	108.9
27年	157.5	112.9	117.3
前年増減率 %			
21年		4.3	▲ 1.9
22年		▲ 0.0	▲ 2.7
23年	▲ 5.2	0.7	1.4
24年	4.0	2.1	3.4
25年	20.6	1.2	▲ 0.9
26年	18.1	4.5	4.8
27年	12.2	3.9	7.7

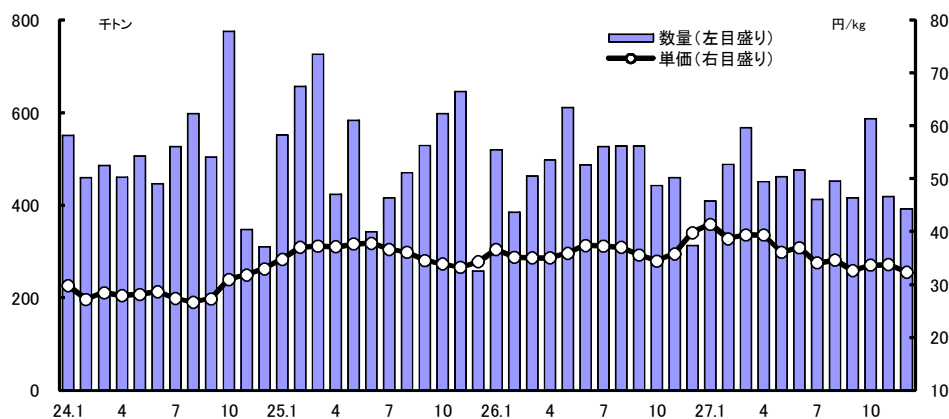
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(4) 製穀粉・同加工品

小麦の平成27年の輸入量は、対前年比▲4.0%（26年は▲7.1%）とやや減少、輸入単価は同▲0.1%（26年は1.0%）と前年並み。

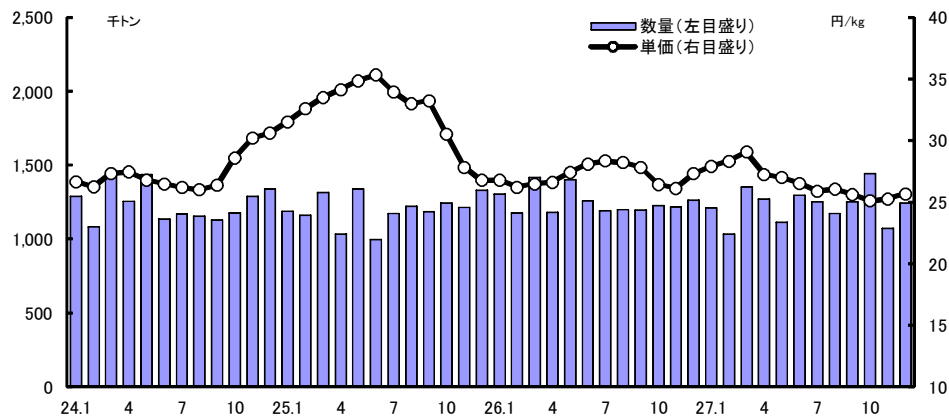
とうもろこしの平成27年の輸入量は、対前年比▲2.2%（26年は4.4%）とわずかに減少、輸入単価は同▲1.9%（26年は▲15.6%）とわずかに低下。

図4-25 小麦の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-26 とうもろこしの輸入量と輸入単価の推移

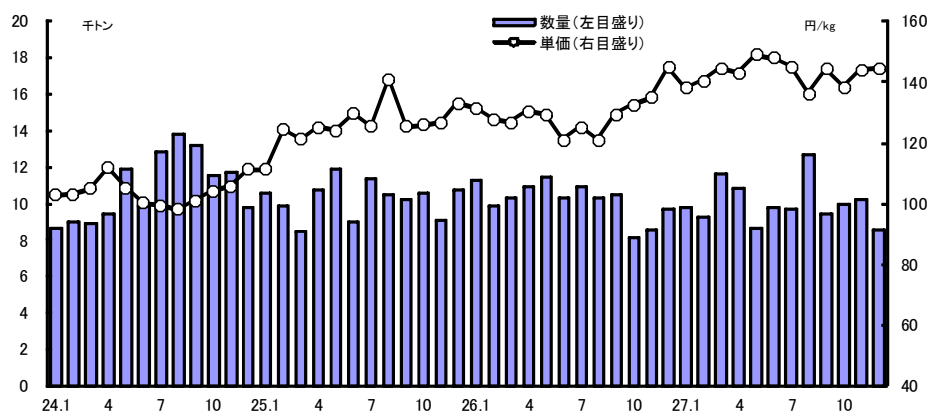


資料:財務省「貿易統計」

スパゲティの平成 27 年の輸入量は、対前年比▲ 1.4 %（26 年は▲ 0.5 %）とわずかに減少、輸入単価は同 10.4 %（26 年は 2.6 %）とかなりの程度上昇。

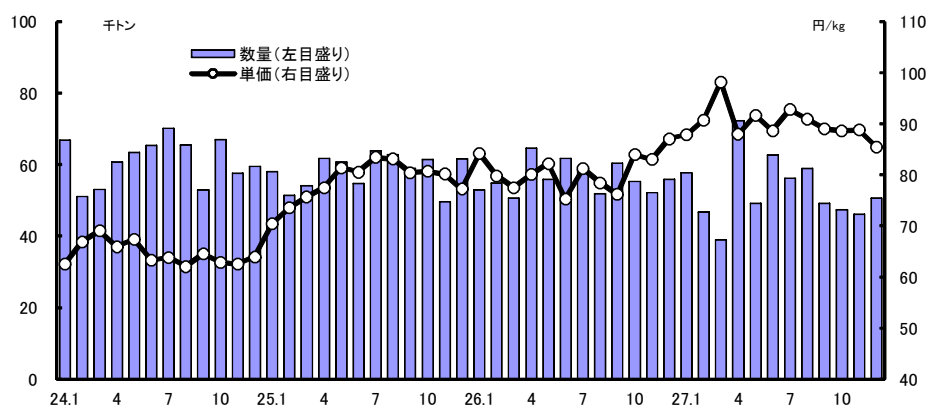
でん粉等・イヌリンの平成 27 年の輸入量は、対前年比▲ 5.8 %（26 年は▲ 3.4 %）とやや減少、輸入単価は同 11.4 %（26 年は 2.4 %）とかなり大きく上昇。

図4-27 **スパゲティ** の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-28 **でん粉等・イヌリン** の輸入量と輸入単価の推移

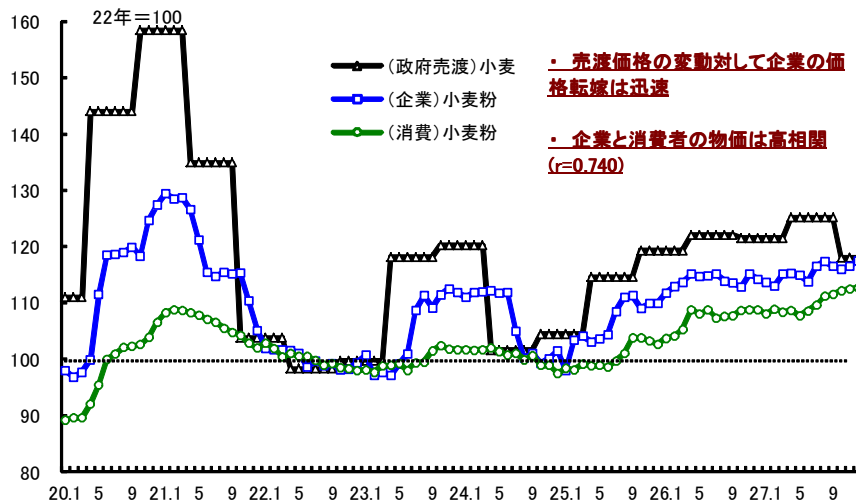


資料:財務省「貿易統計」

小麦の平成 27 年の政府売渡価格は、対前年比 1.0 %（26 年は 7.1 %）とわずかに上昇し、小麦粉の企業物価は同 1.4 %（26 年は 7.2 %）とわずかに上昇。一方、小麦粉の消費者物価は同 2.5 %（26 年は 6.8 %）とわずかに上昇。月別推移についてみると、企業物価の上昇に伴い、消費者物価も上昇している。

なお、企業物価と消費者物価は平成 20 年以降、連動しており、相関が高い。

図4-29 小麦・小麦粉の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-13 小麦・小麦粉の企業物価・消費者物価の推移

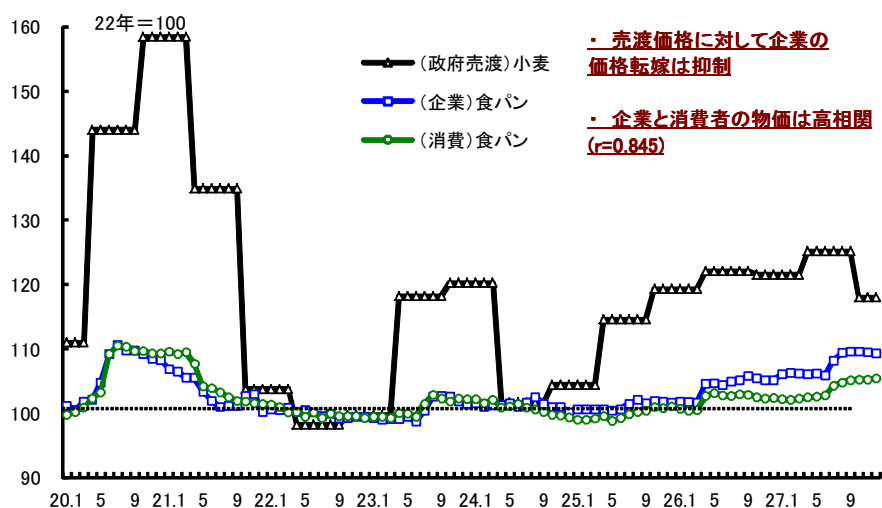
	政府売渡価格 小麦	企業物価 小麦粉	消費者物価 小麦粉
指数 22年=100			
20年	139.3	112.5	97.9
21年	133.0	118.8	106.3
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	104.8	99.8
24年	107.0	106.5	100.5
25年	113.2	106.3	100.5
26年	121.2	114.0	107.3
27年	122.5	115.5	110.0
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	5.6	8.6
22年	▲ 24.8	▲ 15.8	▲ 5.9
23年	14.1	4.8	▲ 0.2
24年	▲ 6.2	1.6	0.7
25年	5.8	▲ 0.1	0.0
26年	7.1	7.2	6.8
27年	1.0	1.4	2.5

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

食パンの原料である小麦粉に関して、小麦の平成 27 年の政府売渡価格は、対前年比 1.0 %（26 年は 7.1 %）とわずかに上昇し、食パンの企業物価は同 3.3 %（26 年は 3.0 %）とやや上昇。消費者物価も同 1.5 %（26 年は 2.3 %）とわずかに上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、連動しており、相関が高い。

図4-30 食パンの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-14 食パンの企業物価・消費者物価の推移

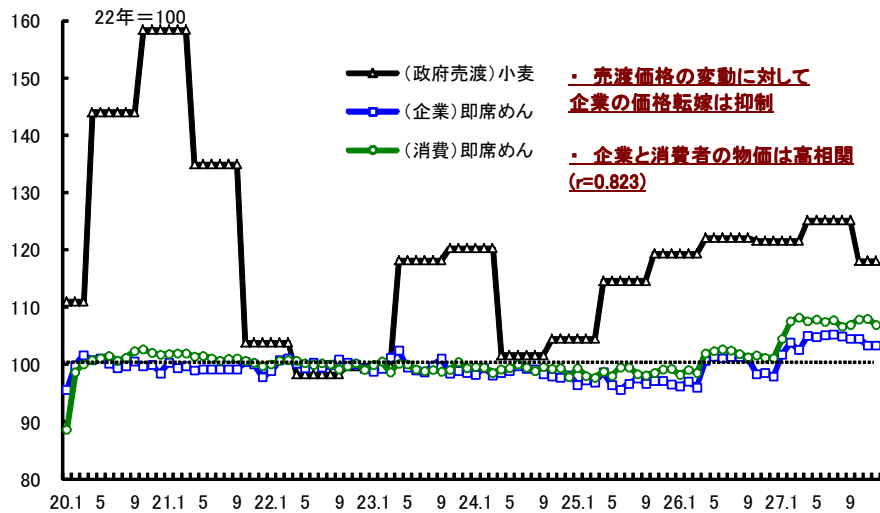
	政府売渡価格 小麦	企業物価 食パン	消費者物価 食パン
指数 22年=100			
20年	139.3	106.3	106.2
21年	133.0	103.3	104.7
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	100.5	100.9
24年	107.0	101.3	100.8
25年	113.2	101.2	99.9
26年	121.2	104.2	102.2
27年	122.5	107.7	103.7
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	▲ 2.9	▲ 1.4
22年	▲ 24.8	▲ 3.2	▲ 4.5
23年	14.1	0.5	0.9
24年	▲ 6.2	0.8	▲ 0.1
25年	5.8	▲ 0.1	▲ 0.9
26年	7.1	3.0	2.3
27年	1.0	3.3	1.5

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

即席麺の原料である小麦粉に関して、小麦の平成27年の政府売渡価格は、対前年比1.0%（26年は7.1%）とわずかに上昇し、即席麺の企業物価は同4.9%（26年は2.4%）とやや上昇、消費者物価は同6.1%（26年は2.3%）とかなりの程度上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、連動しており、相関が高い。

図4-31 即席麺の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-15 即席麺の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

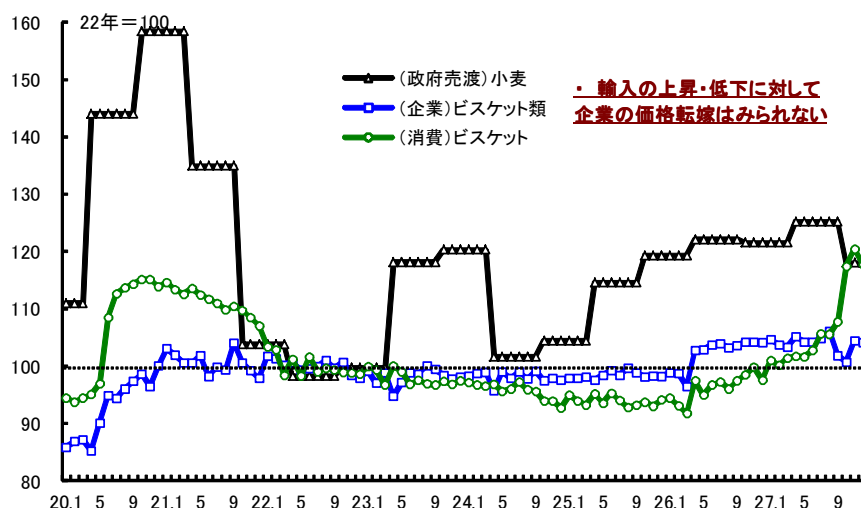
	政府売渡価格 小麦	企業物価 即席めん	消費者物価 即席めん
指数 22年=100			
20年	139.3	99.7	100.1
21年	133.0	99.3	101.0
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	99.6	99.5
24年	107.0	98.6	99.2
25年	113.2	96.9	98.7
26年	121.2	99.2	101.0
27年	122.5	104.0	107.2
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	▲ 0.4	0.9
22年	▲ 24.8	0.7	▲ 1.0
23年	14.1	▲ 0.4	▲ 0.5
24年	▲ 6.2	▲ 1.0	▲ 0.3
25年	5.8	▲ 1.7	▲ 0.5
26年	7.1	2.4	2.3
27年	1.0	4.9	6.1

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

ビスケットの原料である小麦粉に関して、小麦の平成 27 年の政府売渡価格は、対前年比 1.0 %（26 年は 7.1 %）とわずかに上昇し、ビスケットの企業物価は同 1.7 %（26 年は 3.9 %）とわずかに上昇、消費者物価は同 11.1 %（26 年は 2.4 %）とかなり大きく上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成 20 年以降、相関がみられない。

図4-32 **ビスケット**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-16 **ビスケット**の企業物価・消費者物価の推移

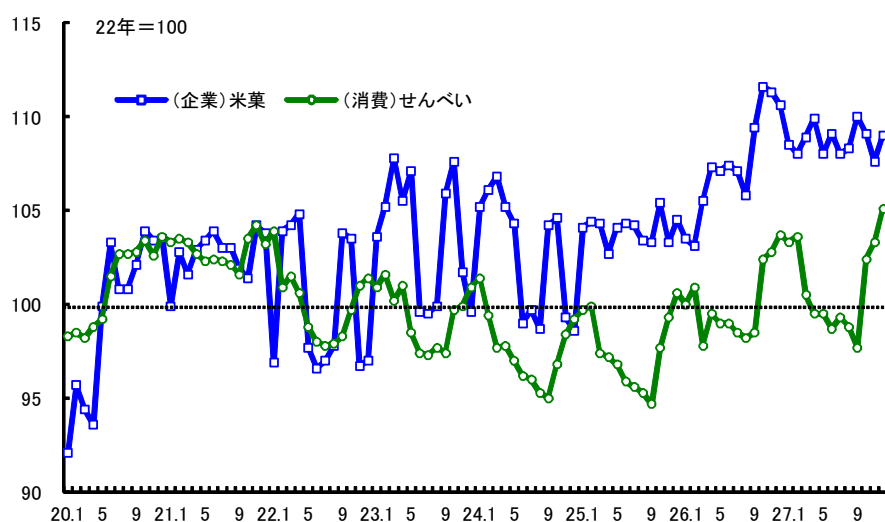
	政府売渡価格 小麦	企業物価 ビスケット類	消費者物価 ビスケット
指数 22年=100			
20年	139.3	92.7	105.7
21年	133.0	100.6	111.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	98.1	97.9
24年	107.0	98.1	95.7
25年	113.2	98.4	93.9
26年	121.2	102.2	96.2
27年	122.5	103.9	106.9
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	8.5	5.2
22年	▲ 24.8	▲ 0.6	▲ 10.1
23年	14.1	▲ 1.9	▲ 2.1
24年	▲ 6.2	▲ 0.1	▲ 2.2
25年	5.8	0.3	▲ 1.9
26年	7.1	3.9	2.4
27年	1.0	1.7	11.1

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

米菓の平成 27 年の企業物価は対前年比 1.1 % (26 年は 3.3 %) とわずかに上昇、一方、せんべいの消費者物価は同 1.0 % (26 年は 2.6 %)。月別推移についてみると、企業物価は上昇傾向、一方、消費者物価は平成 22 年以降は低下基調のため企業物価と乖離しつつあったが、26 年以降は上昇に転じた。

なお、企業物価と消費者物価は平成 20 年以降、相関がみられない。

図4-33 米菓の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-17 米菓の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 米菓	消費者物価 せんべい
指数 22年=100		
20年	99.5	101.0
21年	102.7	102.9
22年	100.0	100.0
23年	103.6	99.4
24年	102.6	97.5
25年	104.0	97.5
26年	107.5	100.0
27年	108.7	101.0
前年増減率 %		
21年	3.2	1.9
22年	▲ 2.6	▲ 2.8
23年	3.6	▲ 0.6
24年	▲ 0.9	▲ 1.9
25年	1.3	0.0
26年	3.3	2.6
27年	1.1	1.0

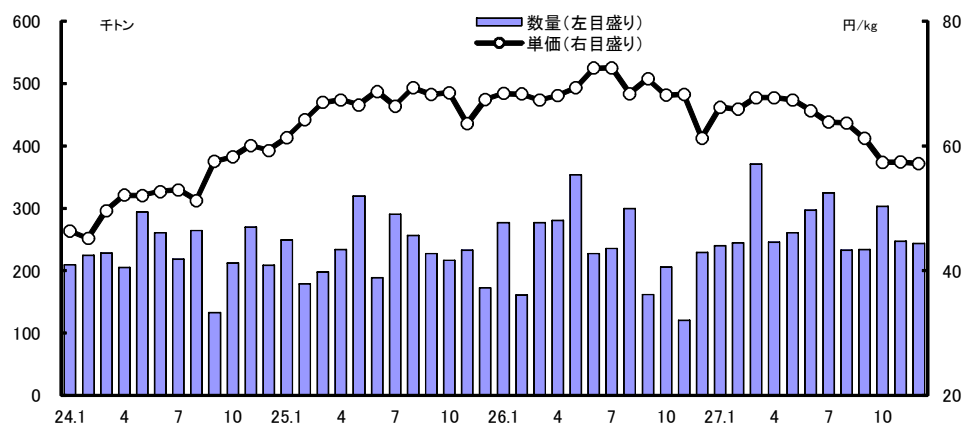
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

（５）食用油脂・同加工品

大豆の平成 27 年の輸入量は、対前年比 14.7 %（26 年は 2.4 %）とかなり大きく増加。輸入単価は同▲ 7.3 %（26 年は 3.1 %）とかなりの程度低下。

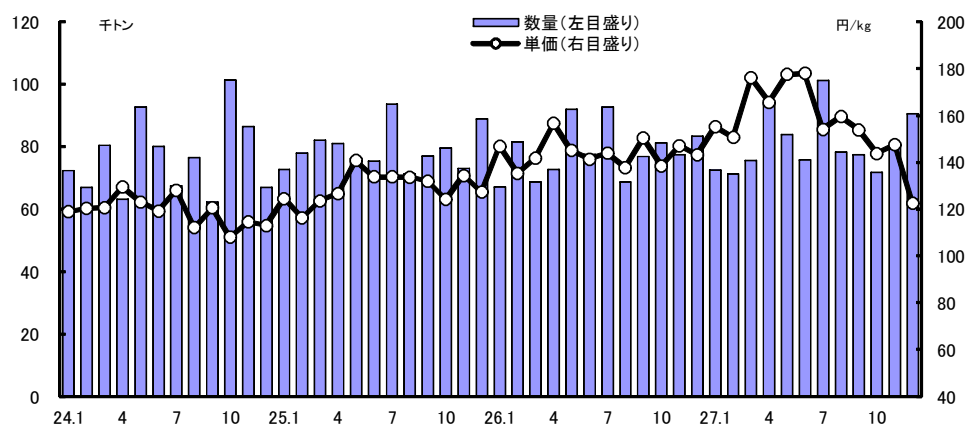
油脂の平成 27 年の輸入量は、対前年比 3.5 %（26 年は▲ 0.9 %）とやや増加。輸入単価は同 9.0 %（26 年は 11.4 %）とかなりの程度上昇。

図4-34 大豆の輸入量と輸入単価の推移



資料: 財務省「貿易統計」

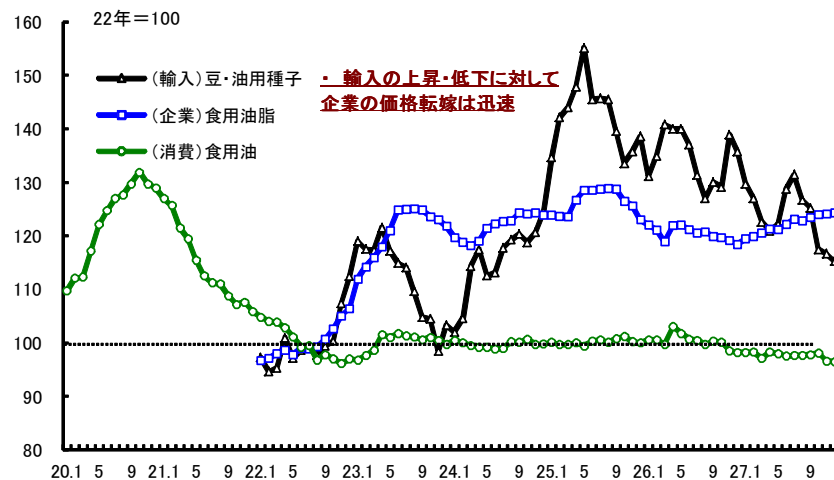
図4-35 油脂の輸入量と輸入単価の推移



資料: 財務省「貿易統計」

食用油脂の原料である豆・油用種子の平成27年における輸入物価は対前年比▲8.7%とかなりの程度低下（26年は▲4.9%）したものの、食用油脂の企業物価は同1.4%（26年は▲4.7%）とわずかに上昇。食用油の消費者物価も同▲2.7%（26年は0.1%）とわずかに低下。月別推移についてみると、輸入物価の変動につれて企業物価も変動。一方、消費者物価は概ね横ばいから低下傾向で推移しており、企業物価との乖離が大きくなっている。

図4-36 食用油脂の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-18 食用油脂の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

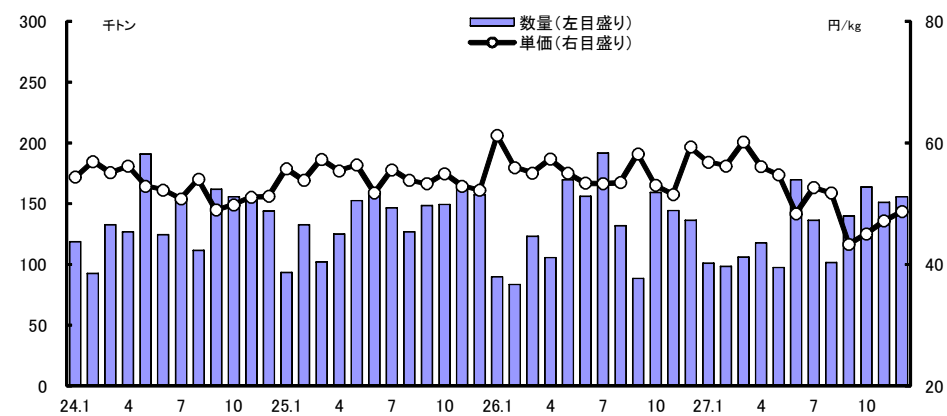
	輸入物価 豆・油用種子	企業物価 食用油脂	消費者物価 食用油
指数 22年=100			
20年			122.8
21年			114.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	111.8	120.8	100.1
24年	115.4	121.8	99.7
25年	142.3	126.3	100.2
26年	135.4	120.5	100.3
27年	123.6	122.2	97.6
前年増減率 %			
21年			▲ 6.8
22年			▲ 12.7
23年	11.8	20.8	0.1
24年	3.2	0.9	▲ 0.4
25年	23.3	3.7	0.5
26年	▲ 4.9	▲ 4.7	0.1
27年	▲ 8.7	1.4	▲ 2.7

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(6) 調味料

砂糖類の平成 27 年の輸入量は、対前年比▲ 2.6 %（26 年は▲ 4.6 %）とわずかに減少。輸入単価は同▲ 7.6 %（26 年は 1.5 %）とかなりの程度低下。

図4-37 砂糖類の輸入量と輸入単価の推移

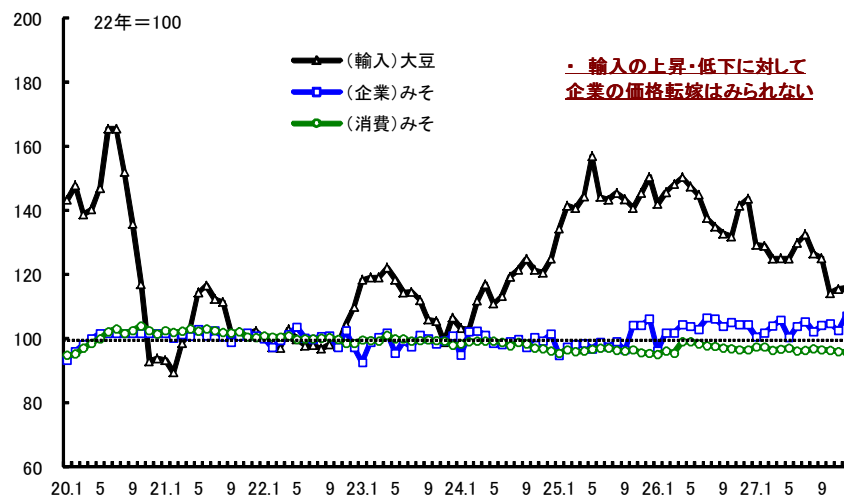


資料:財務省「貿易統計」

みその原料である大豆の平成27年における輸入物価は対前年比▲13.0%（26年は▲1.0%）とかなり大きく低下。みその企業物価は同▲0.2%（26年は4.4%）と前年並み、消費者物価は同▲0.6%（26年は0.9%）と前年並み。月別推移についてみると、企業物価は25年後半以降上昇傾向であるが、消費者物価は低下基調。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、相関がみられない。

図4-38 みその企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

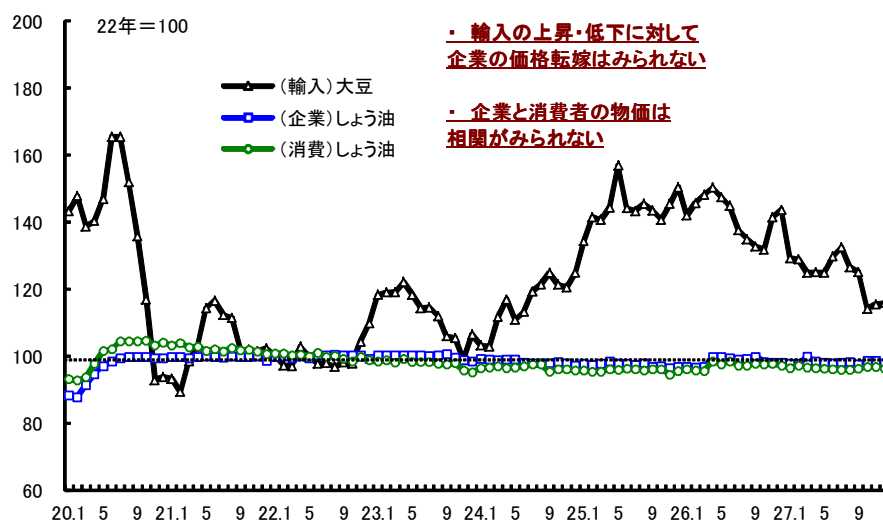
表4-19 みその企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 大豆	企業物価 みそ	消費者物価 みそ
指数 22年=100			
20年	136.6	100.0	100.3
21年	103.9	101.0	102.0
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	98.8	99.5
24年	115.9	99.5	98.3
25年	144.3	99.3	96.3
26年	142.9	103.7	97.2
27年	124.4	103.5	96.6
前年増減率 %			
21年	▲ 24.0	1.0	1.7
22年	▲ 3.7	▲ 1.0	▲ 2.0
23年	12.9	▲ 1.3	▲ 0.5
24年	2.7	0.8	▲ 1.2
25年	24.5	▲ 0.2	▲ 2.0
26年	▲ 1.0	4.4	0.9
27年	▲ 13.0	▲ 0.2	▲ 0.6

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

しょうゆの原料である大豆の平成 27 年における輸入物価は対前年比▲ 13.0 %（26 年は▲ 1.0 %）とかなり大きく低下。しかし、しょうゆの企業物価は同▲ 0.3 %（26 年は 1.1 %）と前年並み、消費者物価も同▲ 0.8 %（26 年は 1.6 %）と前年並み。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は概ね横ばい基調である。

図4-39 **しょうゆ**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-20 **しょうゆ**の企業物価・消費者物価の推移

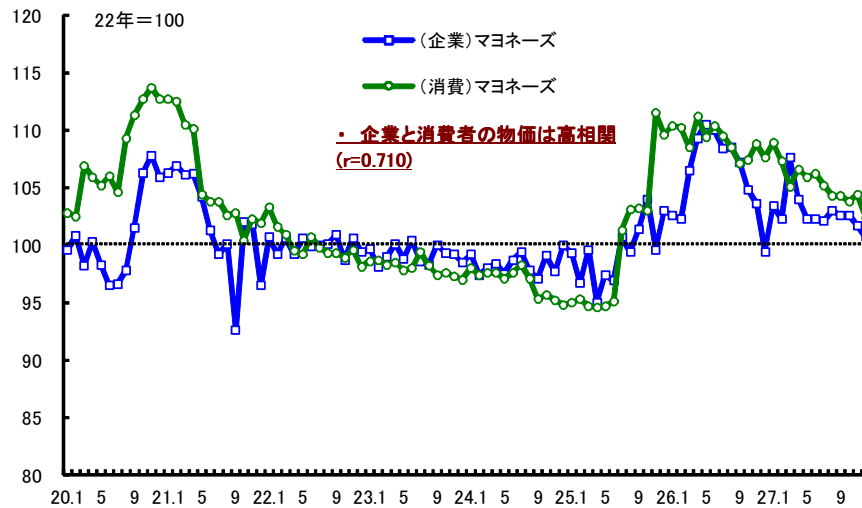
	輸入物価 大豆	企業物価 しょうゆ	消費者物価 しょうゆ
指数 22年=100			
20年	136.6	96.3	100.6
21年	103.9	99.7	102.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	100.0	97.8
24年	115.9	98.4	96.6
25年	144.3	97.5	95.8
26年	142.9	98.5	97.3
27年	124.4	98.3	96.5
前年増減率 %			
21年	▲ 24.0	3.5	1.6
22年	▲ 3.7	0.3	▲ 2.2
23年	12.9	0.0	▲ 2.2
24年	2.7	▲ 1.6	▲ 1.2
25年	24.5	▲ 1.0	▲ 0.8
26年	▲ 1.0	1.1	1.6
27年	▲ 13.0	▲ 0.3	▲ 0.8

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

マヨネーズの平成 27 年における企業物価は対前年比▲ 3.0 %（26 年は 6.7 %）とやや低下となっているが、消費者物価は同▲ 3.4 %（26 年は 9.0 %）とやや低下。月別推移についてみると、企業物価は 26 年春に大きく上昇したものの、その後低下している。

なお、企業物価と消費者物価は平成 20 年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-40 マヨネーズの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-21 マヨネーズの企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 マヨネーズ	消費者物価 マヨネーズ
指数 22年=100		
20年	100.8	107.8
21年	101.9	105.6
22年	100.0	100.0
23年	99.2	98.1
24年	98.4	96.8
25年	99.5	100.1
26年	106.1	109.1
27年	102.9	105.4
前年増減率 %		
21年	1.1	▲ 2.0
22年	▲ 1.9	▲ 5.3
23年	▲ 0.8	▲ 1.9
24年	▲ 0.8	▲ 1.3
25年	1.1	3.4
26年	6.7	9.0
27年	▲ 3.0	▲ 3.4

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

トマトケチャップの平成 27 年における企業物価は対前年比 3.8 %（26 年は 1.6 %）とやや上昇、消費者物価は同 3.0 %（26 年は▲ 0.6 %）とやや上昇。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともに低下傾向で推移していたが、26 年以降は上昇に転じた。

なお、企業物価と消費者物価は平成 20 年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-41 トマトケチャップの企業物価・消費者物価の推移

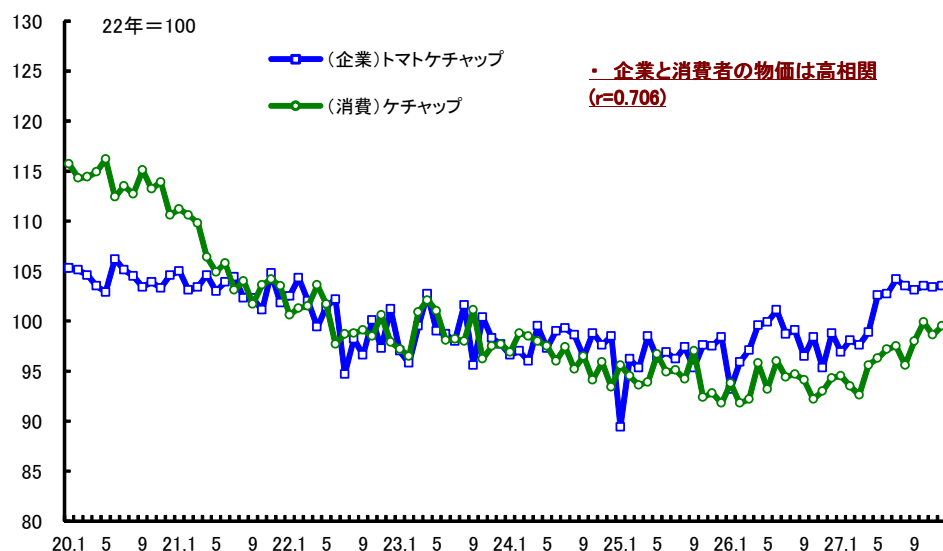


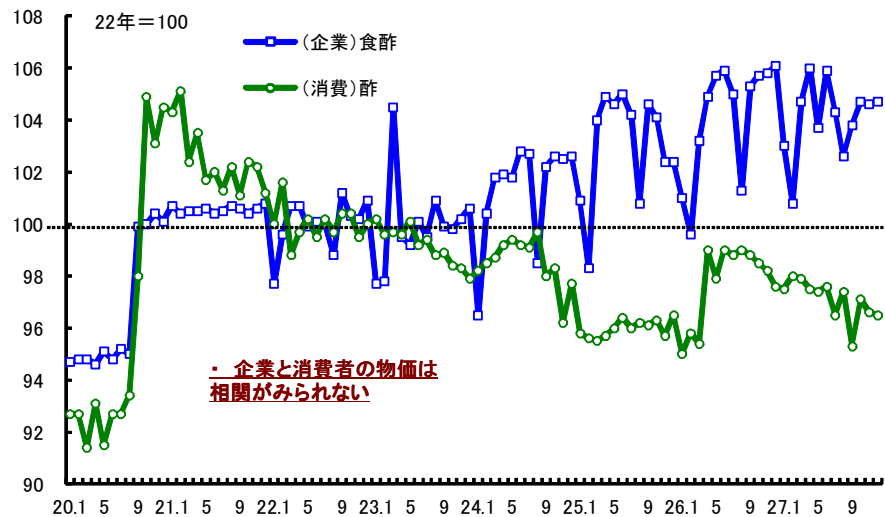
表4-22 トマトケチャップの企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 トマトケチャップ	消費者物価 トマトケチャップ
指数 22年=100		
20年	104.4	113.9
21年	103.3	105.8
22年	100.0	100.0
23年	98.7	98.7
24年	97.9	96.5
25年	96.3	94.4
26年	97.8	93.8
27年	101.5	96.6
前年増減率 %		
21年	▲ 1.0	▲ 7.1
22年	▲ 3.2	▲ 5.5
23年	▲ 1.3	▲ 1.3
24年	▲ 0.8	▲ 2.2
25年	▲ 1.7	▲ 2.2
26年	1.6	▲ 0.6
27年	3.8	3.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

食酢の平成 27 年における企業物価は対前年比▲ 0.1 %（26 年は 2.1 %）と前年並み、消費者物価は同▲ 0.7 %（26 年は 1.9 %）と前年並み。月別推移についてみると、平成 23 年以降企業物価は上昇傾向で推移しているが、消費者物価は低下傾向で乖離がみられる。

図4-42 食酢の企業物価及び酢の消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-23 食酢の企業物価及び酢の消費者物価の推移

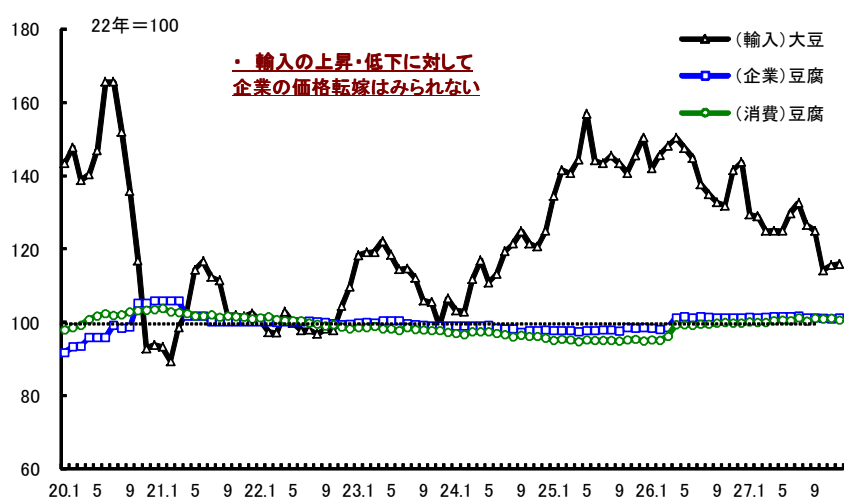
	企業物価 食酢	消費者物価 酢
指数 22年=100		
20年	96.6	95.9
21年	100.6	102.4
22年	100.0	100.0
23年	100.0	99.2
24年	101.4	98.5
25年	102.0	96.0
26年	104.1	97.8
27年	104.1	97.1
前年増減率 %		
21年	4.1	6.8
22年	▲ 0.5	▲ 2.3
23年	▲ 0.0	▲ 0.8
24年	1.4	▲ 0.7
25年	0.6	▲ 2.5
26年	2.1	1.9
27年	▲ 0.1	▲ 0.7

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(7) 大豆・同加工品

豆腐の原料である大豆の平成 27 年における輸入物価は対前年比▲ 13.0 % (26 年は▲ 1.0 %) とかなり大きく低下したが、豆腐の企業物価は同 0.8 % (26 年は 2.7 %) と前年並み、消費者物価は同 2.0 % (26 年は 3.7 %) とわずかに上昇。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は緩やかに低下基調にあったが、26 年の春以降上昇に転じ、以降概ね横ばいで推移している。

図4-43 豆腐の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-24 豆腐の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 大豆	企業物価 豆腐	消費者物価 豆腐
指数 22年=100			
20年	136.6	98.2	101.5
21年	103.9	102.0	102.1
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	99.7	98.1
24年	115.9	98.4	96.7
25年	144.3	98.0	95.1
26年	142.9	100.6	98.6
27年	124.4	101.4	100.6
前年増減率 %			
21年	▲ 24.0	3.8	0.6
22年	▲ 3.7	▲ 2.0	▲ 2.1
23年	12.9	▲ 0.3	▲ 1.9
24年	2.7	▲ 1.3	▲ 1.4
25年	24.5	▲ 0.5	▲ 1.7
26年	▲ 1.0	2.7	3.7
27年	▲ 13.0	0.8	2.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」